

## CONTENTS

## 特集1 ■ トキめき新潟国体に注目! —1

日体大関係出場選手リスト・主な戦績—2

## 特集2■The World Games 2009 高雄大会

日体大生 世界舞台へ——3

新採用教員の研究内容紹介—5

クラブ情報●09年度上半期クラブの主な大会成績—9





第 49 回

# 体育研究発表実演会 プログラム

ALL THAT  
"JITSUENKAI"

2009. **11/6** (金)

**横浜アリーナ**

16:00 開場

18:00 開演

# 第49回 体育研究発表実演会

## Program

### 【一部】 18:00 横浜市青葉区制15周年イベント



青葉区長挨拶

セレモニー

- 1) EKODAソーラン 荻子田小学校(6年生)
- 2) 縄の演技 荻子田小学校(4年生)
- 3) 体操のお兄さんと動こう ナザレ幼稚園児、日体幼稚園児有志  
「ばわわふ体操」 小林 よしひさ

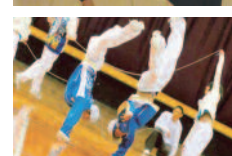
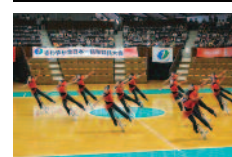
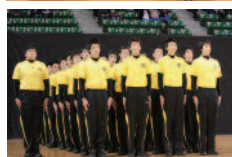
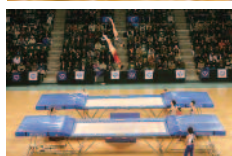


### 【二部】 18:30 All That "JITSUENKAI"

理事長 挨拶

学 長 挨拶

- 1) オープニング 和太鼓(伝統芸能コース)、吉田プロジェクト、里 アンナ、永島 広  
森末 慎二、佐藤 弘道、小林 よしひさ
- 2) エッサッサ 高田 良平
- 3) トランポリン 伊藤 直樹
- 4) 「太鼓と舞」演奏 関 刀鼓／三宅 香
- 5) 一 輪 車 荒木 達雄
- 6) 集団行動 清原 伸彦
- 7) 体操競技 畠田 好章
- 8) チアリーダー 津田 博子
- 9) ダンス 笠井 里津子
- 10) 少林寺拳法 楠本 恭久
- 11) 体 操 荒木 達雄
- 12) ダブルダッチ 河野 徳良
- 13) 体操競技 畠田 好章
- 14) 日本舞踊 花柳 徳次海／三宅 香
- 15) 集団行動 清原 伸彦
- 16) フィナーレ 出演者全員





## Message



学長 挨拶

落合卓四郎

日本体育大学は「国民体育の振興」を目指し、1893（明治26）年に創設された日本体育会体操練習所としての歴史からスタートして116年となります。この間、本学が築き上げてきた歴史と伝統を引きつぎ、これまで積み上げてきた実績を大切にしながら、新しい時代の要請に応えるべく『学生の日線に立った、わが国のトップを走り世界をリードする個性豊かな「体育・スポーツの日体大」に向けての日体大モデルを創造する』という大学改革を建学の精神とミッションに沿って実施しております。

「体育研究発表実演会」の第1回目の開催は1954（昭和29）年でした。日頃の体育・スポーツにおける教育・研究を発表する実演の場としての役割を担い、またその時代の新しい感覚も取り入れながら大学の真髄を広く社会の方々にも共有していただくべく脈々と継承してまいりました。特に現代においては、大学には「社会貢献」の役割も大きなウェイトを占めており、実演会は多くの皆様に教育と研究の発表の場から、さらにスポーツの素晴らしさや迫力、また楽しみをお届けする貢献活動の役割も担うべく企画されております。

今年は横浜会場の他、北陸大会において新潟県、富山県、石川県でも開催されることとなり、多くの方々のご支援とご声援に支えられ、また新たな皆様との出会いが生まれますことに深く感謝しております。

パワー・テクニック溢れる日体大の精鋭たちの、日頃の鍛錬の成果・気迫を存分にご堪能下さい。



委員長 挨拶

荒木 達雄

今回の「体育研究発表実演会」は、50回を迎える前の大きなターニング・ポイントとなる重要な大会です。1999年にデンマークの国会図書館で発見された体操映像の中に1931年（昭和6年）当時の本学における体育祭の様様を撮影したフィルムが含まれていました。「実演会」の基盤はその当時に完成されていました。その演技会が体育祭から独立し、実技実践研究の演技発表会へとかたちをかえ現在に至っています。

このように、本学の長い歴史と共に歩み発展してきた「実演会」も、時代の流れに応じた改革の時が来たようです。演技内容の変化ではなく、演出の流れに変化を持たせることだと考えました。そこで、本学卒業生の森末慎二氏、佐藤弘道氏、小林よしひさ氏に白羽の矢をたてました。それぞれ体操分野出身で、現在メディア関係で大活躍中です。この3名の方々に実演会の進行をお任せすることにしました。

さらに、横浜・健志台キャンパスの立地している横浜市青葉区制15周年記念行事にもご協賛いただき、地域一体型のイベントになりました。

素晴らしい演技とエンターテインメント性を融合することにより、更に進化した「実演会」になることでしょう。



## Events

横浜・健志台キャンパスが位置する横浜市青葉区は、今年区制15周年を迎えました。この記念行事の一環として、第一部では区内荻子田小学校の児童の皆さんが、可愛い演技を披露してくれます。本学と地域の方々が手を携えて創る楽しいステージとなることでしょう。

荻子田小学校は、今年、創立25周年を迎えました。緑あふれる丘の上からは、遠く丹沢の山々や富士山を眺めることができます。『みんなで笑顔 みんなで元気 みんなで伸びる きらきら荻子田』を合い言葉に、人と人とのつながり・ふれあいを大切に、子どもたちは元気いっぱい学校生活を過ごしています。



荻子田小学校



荻子田小学校6年生は、毎年、運動会で「はまっこソーラン」をアレンジして『EKODAソーラン』として踊り続けています。基本姿勢（腰の高さ）や各ブロックごとの動きに気をつけて練習してきました。大きな声で元気よく、みんなの心を一つにして舞い・翔び・踊ります。



荻子田小学校4年生は、春の運動会で縄跳びの基本動作を中心にした演技を披露しました。今回は『キラリ パワフル 4年生』を合い言葉に練習を積み重ねた縄の演技に生き生きと元気よく挑戦します。

足並みそろえた華麗な短縄さばきと、みんなの心を一つにした長縄のチームジャンプにご注目ください。 校長 宮部 一

## 日本体育大学・日本体育大学女子短期大学部 体育研究発表実演会の軌跡

『学生の日頃の修練の成果を発表すると共に中学、高校における主教材の段階的発展的取扱の公開、体育祭、運動会等に適切と思われる教材の紹介発表』

第2回体育研究発表実演会案内には、その主たる狙いとして、このように書かれています。体育研究発表実演会（以下：実演会）は、学生の練習成果を発表する場であることはもちろんですが、演技指導した教員の研究発表の場としての狙いも持って誕生したことがうかがえます。



第1回実演会は昭和29年9月26日。東京都教育委員会の後援を得て、東京都体育館を会場に開催されましたが、このときローマで開催された世界体操選手権大会に出場した本学教員3名（竹本、河野、田中）の帰朝報告もされています。まさに、本学の体育・スポーツにおける中心大学としての存在を世に示し、華々しく実演会の幕を開けました。



続く第2回（昭和30年）は、1万5,000人の観衆を集めて田園コロシアムで行なわれました。演技種目は22。それらは大きく9種目（招待演技を除く）に括することができますが、以降、「創作ダンス」「体操（徒手）」「体操競技」「トランポリン」「フォークダンス」「エッサッサ」「ハンドボール」「バスケットボール」「集団行動」などが常連の種目とな

っていきました。



「エッサッサ」が実演会を彩るのは第9回頃からです。登場した当時は「裸祭り」と称されていました。「エッサッサ」が固有名詞として定着するようになるのは、第13回（昭和43年）からです。またエッサッサとともに人気種目となる「集団行動」が登場したのは第11回。いずれも深沢男子学生寮の学生たちによって演じられ、ダンス部、体操部とともに、学生寮の学生達が、実演会で重要な役割を担うこととなっていました。



また、昭和30年から地方でも公演を行い、20年を1サイクル（平成4年までは10年を1サイクル）として全国を巡回するスタイルが確立しています。



このように、実演会は時代とともに新しい感覚を取り入れつつ、歴史と伝統を刻んできました。その半世紀以上にわたる歴史の中で、開催中止となったのは、東京オリンピックが開催された年（昭和39年）と、深沢キャンパスで日本体育学会の学会大会が開催された年（昭和46年）の2回に過ぎません。毎回、日体大のアイデンティティ、若者たちのエネルギーを発信し、多くの人々の感動を与えています。



## エッサッサ

指導者

高田 良平 小泉 和史

両国の国技館で行われていた学生相撲の応援として1926年の春に当時の学生の中から誕生したエッサッサです。静と動、強と弱、速と遅の要素が組み込まれていて、体育人が目指す心身の調和を体現すべく80有余年の長い年月をかけて継承されてきました。

脚を前後に大きく開き、上体を起こしながら腕を高く振りかざす様は本学のシンボルが獅子(ライオン)であることから、「月明かりに獅子が月に向かって吼える様を表しています」つまり勝利を誇る獅子の雄叫びであります。学生寮に伝わる和太鼓の響きに合わせて一人ひとりが持てる力を出し切って演じます。その迫力に多くの群衆を沈黙せしめてきた本学の伝統と精神をご堪能下さい。

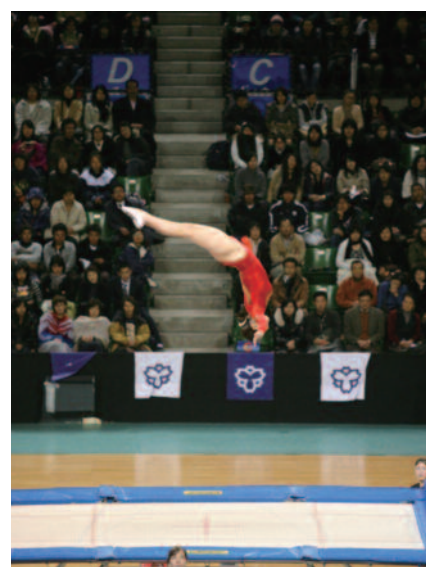


## トランポリン

指導者

伊藤 直樹 坂本 鷹志

本来、人が飛び跳ねるという行為は、「嬉しい」とか「楽しい」とかの感情の表れだと思います。トランポリン運動は、正にその行為そのものです。オリンピック種目に採用されてからトランポリンに対する認識も深くなりつつあります。今回は、基本運動から高難度の技を紹介しトランポリンの理解を深めていただきたい。又、人間の能力の素晴らしさも御覧いただけたらと思います。



## 「太鼓と舞」演奏～あまのいわと天の岩戸～

指導者

関 刀 鼓 三宅 香

あまてらすおみ かみ天照大御神が天の岩戸に隠れ天地が常闇になったとき、やおよろず八百万の神々が相談。  
あめのうずめのみこと天鈿女命が踊り岩穴の中の大御神に興味をもたせ誘い出したところ、天地は再び  
おおみ かみ明さを取りもどしたという。この神話にもとづいて本演奏は関刀鼓先生が構成・作調・指導した。



出典:出雲の神話ガイドブック

2000年に本学武道学科に伝統芸能コースが開設された。伝統芸能実技に和太鼓を取り入れる前に実演会、伝統文化交流実習のために関先生の指導を受け、力を少しずつつけてきました。和太鼓のグループを立ちあげるまでダンス部員と伝統芸能コースの有志が中心に国内外での実演で成果をあげてきました。先生には本学にふさわしい曲を作調していただいています。学生は感謝をこめて踊り演奏します。





# 一輪車

指導者

荒木 達雄

一輪車の大会では競技と演技に分かれますが、今から皆さんにご覧頂くのは、グループ演技という種目です。

毎年行われる全国大会では、常に入賞争いしているライバル同士ですが、今回は同じ一輪車を続けてきた仲間として、また同じ日体生としてチームを組みました。

メンバーには、ソロでの世界チャンピオン、2008年ペア演技総合チャンピオンが含まれる、世界トップ・レベルのパフォーマンス・チームです。一輪車の楽しさを垣間見ていただけたら幸いです。



# 集団行動

指導者

清原 伸彦 大海 二郎

集団行動を考えるに児童、生徒たちの学校生活(行事など)において、一人ひとりが身勝手に仲間に迷惑をかけることが事故につながる要因ではないかと思います。その原因は集団での基本のあり方と理解の意識、安全教育の欠如ではとも考えています。社会の風潮として「自分さえよければいい」という考え方を持った人が目立つ今日、その環境で育つ児童、生徒が無神経になるといっても過言ではないと思います。安全な生活は「人に作ってもらう」のではなく「自らが意識し行動する」ことにあると思います。

私たち老若男女問わず、生きる・生活する基本として「心が触れ合える」「助け合える」環境をこの集団行動を通して少しでも身近なものに感じていただければと思っています。

「たかが集団行動」「されど集団行動」を合言葉に真剣に取り組んできました。日ごろの研究の一端をご覧下さい。



# 体操競技

指導者

畠田 好章

体操といえば、2004年アテネ五輪において男子団体の28年ぶりの金メダル。昨年の北京五輪でも団体・個人ともに銀メダルを獲得した種目です。

「体」を「操」る専門家達は、全身の漲る力を駆使し、宙を舞い雄大性と芸術性を求め、演技という作品を完成させていくのです。「体」は「精神」と「身体」から成り、これを巧みに「操」ることこそが体操競技そのもののなのです。器械器具と向かい合い、ゴールの無い反復練習の中から新しい技術が改良、開発され「未来」が創り出されていくものです。本日は、巧みな技に未来を感じる演技を披露したいと思います。





# チアリーダー

指導者

津田 博子

チアリーダー部「VORTEX」は、チーム名通り、日体大に「旋風」を巻き起こせるようなチームを目指し、各部活動の応接・競技大会・地域活動にむけて部員一同、団結し活動しています。

実演会の舞台では「笑顔」「元気」をモットーに皆様にパワーを与えるような演技をしたいと思います。



# ダンス

指導者

笠井 里津子

「*Like an Amethyst*」

高貴な印象を与え続けるアメジスト(紫水晶)。  
それは、「誠実に貫き通す一途な愛」そのものです。

この作品は、今夏のドイツ国際体操祭で発表したものです。また、来春にアメリカ公演も予定されており、全国及び世界にも活動の場を広げています。



# 少林寺拳法

指導者

楠本 恭久 勝田 真也

少林寺拳法は、1947年(昭和22年)、開祖宗道臣によって創始されました。かつて中国で学んだ拳技をもとに、自らの理論による独特の拳法をあみだし体系としてまとめあげたものが「少林寺拳法」です。かくて今日、この拳法は国境を越え民族を越え広く普及するにいたっています。

少林寺拳法は、相手を倒し勝つことを目的としているのではなく、己に克ち心技体を充実することを目的としています。この少林寺拳法の教育的価値は高く評価され、1988年に文部省(文部科学省)は、武道教材として少林寺拳法・空手・合気道・薙刀などを採用しています。





# 体操

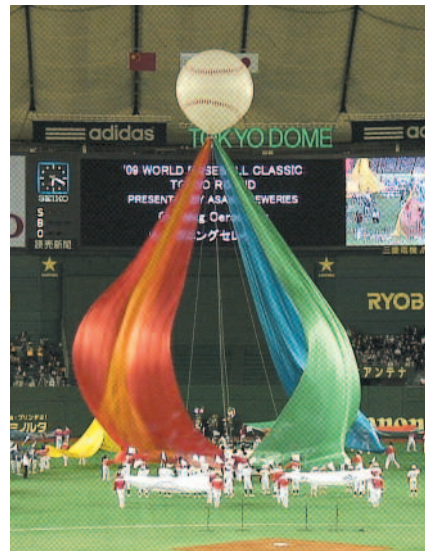
指導者

荒木 達雄



体操部は現在90名で活動しています。毎年、国内のみならず海外でも多くの演技発表を行っています。今年3月にはWBCのオープニング・アクトとして東京ドーム、5月末にはドイツ国際体操祭のガラ・ショーで演技を行いました。また、12月27日(日)には体操部独自の演技発表会を代々木第二体育館で開催します。本日発表する演技の他、多くのゲストも交えた楽しい発表会ですので是非お越し下さい。入場整理券入手方法は、日体大体操部のホームページか、下記の研究室にご連絡して下さい。

運動方法(体操)研究室Tel/Fax: 045-963-7920



# ダブルダッチ

指導者

河野 徳良

ダブルダッチとは2本のロープ(長い縄)を使って跳ぶなわとびで、ターナー(回し手)とジャンパー(跳び手)によって構成されています。その歴史は古く、約300年前にオランダ人によってアメリカに持ち込まれ、現在では全米で人気があるスポーツとして競技大会も行われ、世界に広がっています。

ダブルダッチサークルは、設立11年目と新しいですが、設立以来、世界大会で優勝するなど常に高いレベルで、昨年もADDL世界大会2連覇、NDDL世界大会3位と輝かしい成績を残しました。本日は、フリースタイルの演技に音楽を融合したフュージョン種目と呼ばれる演技を行います。世界レベルの私たちのパフォーマンスをぜひ楽しんでください。



# 日本舞踊「俄獅子」<sup>にわかじし</sup>

指導者

花柳 徳次海 三宅 香

天保5年(1834年)初演。江戸吉原で祝曲として踊られた。扇を獅子に見立て、獅子の勢い、賑やかさを表現している。

2000年に本学武道学科に伝統芸能コースが開設された当初から花柳徳次海先生は体育専攻学生が伝統芸能を正しく理解出来るように丁寧に指導いただき多くの発表の場をもうけて下さいました。国の内外で積極的に発表すると共に本コースの基礎を築くことができたのはそのためです。今回の小道具(扇で作成した獅子)も学生手作りですが、衣装、小道具の準備にも心をこめて御指導いただいています。





## 司会・進行



### 森末 慎二

(もりすえ しんじ)

1980年、日本体育大学を卒業。  
1984年、ロサンゼルスオリンピック大会出場、団体  
銅メダル、跳馬 銀メダル、鉄棒 金メダルを獲得。  
その後TV界でマルチ・タレントとして活躍している。

日体大のイメージソングの  
"Yes You Can"を、  
3人のボーカルバージョン  
で初披露してもらいます。



### 小林 よしひさ

(こばやし よしひさ)

2004年3月、日本体育大学を卒業  
し体操研究室助手として勤務する。  
2005年4月、NHKの幼児・子供向  
け番組「おかあさんといっしょ」の  
11代目の体操のおにいさんとして「ば  
わわぶたいそう」を担当している。



### 佐藤 弘道

(さとう ひろみち)

1990年、日本体育大学卒業。  
1993年、NHK「おかあさんといっ  
しょ」の第10代目体操のお兄さんを  
12年間務め、2005年3月に体操の  
お兄さんを卒業した。その後はTV  
番組や講演会など多方面で活躍し  
ている。

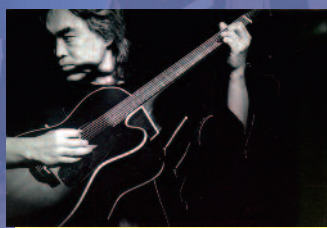


### 吉田プロジェクト

(よしだ ぶろじえくと)

吉田潔 (Kyb.)、溝口高尚 (Gtr.)、斉藤宣 (Dr.)  
から成るクリエイターユニットで、吉田潔氏は、  
NHK「シルクロード」や映画「時をかける少女」  
等を手掛ける映像音楽家である。

## 音楽サポーター



### 永島 広

(ながしま ひろし)

ギタリストとして多くのアーティストの  
レコーディングに参加。近年はアラブ  
楽器のウード演奏家としても活躍中。



### 里 アンナ

(さと あんな)

精霊が宿る声と称され、ハイオク  
タープの声を変幻自在に使いこ  
なし、奄美の島唄を 基本とした、  
新たな音楽を生み出すシンガ  
ーである。ファッションデザイナー、  
プロデューサーでもある山本寛  
斎さんのイベント等でも活躍中。



## Staff

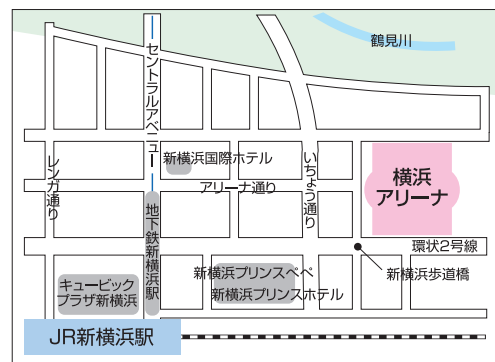
|        |          |       |       |       |       |       |  |
|--------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| ◆実施委員長 | 荒木 達雄    |       |       |       |       |       |  |
| ◆演技責任者 | 荒木 達雄(兼) | 木村 直人 |       |       |       |       |  |
| ◆企画委員  | 笠井 里津子   | 横山 順一 | 山口 和之 | 伊藤 雅充 | 奥泉 香  |       |  |
| ◆総務    | 遠藤 茂樹    | 森 晴雄  | 中村 学史 | 塚田 直彦 | 緒方 美保 | 長坂実早紀 |  |

## Yokohama Arena

## 会場／横浜アリーナ

住所：〒222-0033

横浜市港北区3丁目10番地

※JR・横浜市営地下鉄  
『新横浜駅』より徒歩5分

## Tickets

チケット  
ご希望の方へ

- (1) 本学学生は学生生活課の掲示板を確認してください。
- (2) 本学学生以外の方については、本学HPにも入手方法が記載されていますが、下記の要領で10月28日必着にて郵送でお申込み下さい。
  - ①氏名・連絡先(電話番号、E-mail等)・必要枚数(4枚まで)を記入したメモ
  - ②返信用封筒(住所、氏名をご記入の上、80円切手を必ず貼ってください。)
 ※封筒の表に「実演会チケット申込」とご記入ください。
 

郵送先 〒158-8508 世田谷区深沢7-1-1  
日本体育大学学生生活課 宛

## Information

## 北陸会場のお知らせ

## 新潟県大会

平成21年  
12月11日(金)

## 長岡市市民体育館(長岡市)

開場17:00 開演18:00

【新潟県大会問合せ先】

日本体育大学 新潟県同窓会 日体大実演会係 (実行委員会事務局)

〒940-0041 長岡市学校町1-2-1 ((財)長岡市体育協会内)

小林 均(S47年卒) / 室賀大樹(H11年卒) / 山下大輔(H17年卒)

電話：0258-34-2130 FAX：0258-34-2808

メール：hitoshi-kobayashi@n-taikyo.or.jp

## 富山県大会

平成21年  
12月12日(土)

## 富山市総合体育館(富山市)

開場14:00 開演15:00

【富山県大会問合せ先】

日本体育大学 富山県同窓会 日体大実演会係 (実行委員会事務局)

〒933-8508 富山県高岡市本郷2-1-1 (高岡第一高校)

電話：090-1317-6257 (森井) / 090-1317-6274 (寺井)

## 石川県大会

平成21年  
12月13日(日)

## いしかわ総合スポーツセンター(金沢市) 開場13:00 開演14:00

【石川県大会問合せ先】

日本体育大学 石川県同窓会 日体大実演会係 (実行委員会事務局)

金木 勝 〒929-1394 石川県立宝達高等学校 羽咋郡宝達志水町今浜ト80

電話：0767-28-3145 / 090-1637-7767

メール：kurochan@asagaotv.ne.jp 「黒島」





| クラブ名      | 大会名                                                                                                                                                      | 結果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 氏名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ■アーチェリー   | 関東学生アーチェリー<br>全日本学生王座決定戦                                                                                                                                 | 女子リーグ戦 優勝<br>男子リーグ戦 優勝<br>女子団体 優勝<br>男子団体 2位                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■カヌー      | アジア大学カヌースプリント選手権大会派遣選手最終選考会<br><br>アジアカヌースプリント大学選手権大会<br><br>全日本学生カヌー選手権大会<br><br>関東学生カヌー選手権大会                                                           | 500mK4男子 優勝<br>1000mK4女子 2位<br>500mK4女子 2位<br>K-4 200m 優勝<br>K-4 500m 優勝<br>WK-4 200m 優勝<br>WK-4 500m 優勝<br>WK-4 1000m 2位<br>C-1 10000m 優勝<br>C-1 10000m 優勝<br>C-1 4x500mリレー 優勝<br>C-2 10000m 優勝<br>K-1 10000m 優勝<br>C-1 10000m 2位<br>C-2 10000m 2位<br>C-1 10000m 優勝<br>C-1 4x500mリレー 優勝<br>C-1 4x500mリレー 優勝<br>C-2 1000m 優勝<br>C-2 1000m 優勝<br>K-1 10000m 優勝<br>C-1 1000m 2位<br>C-4 1000m 2位<br>K-4 1000m 2位<br>WK-1 4x500mリレー 2位<br>WK-4 500m 2位 | 佐藤 裕斗(4) 芦野 貴士(4) 瀬古 航也(4) 片山 健太(4)<br>藤田 菜穂(4) 橋本 夏美(4) 磯谷 香奈(4) 戸田 あかり(2)<br>藤田 貴士(4) 片山 健太(4) 佐藤 裕斗(4) 瀬古 航也(4)<br>芦野 貴士(4) 片山 健太(4) 佐藤 裕斗(4) 瀬古 航也(4)<br>磯谷 香奈(4) 橋本 夏美(4) 藤田 菜穂(4) 戸田 あかり(2)<br>磯谷 香奈(4) 橋本 夏美(4) 藤田 菜穂(4) 戸田 あかり(2)<br>磯谷 香奈(4) 橋本 夏美(4) 藤田 菜穂(4) 戸田 あかり(2)<br>久保 直也(4)<br>久保 直也(3)<br>岡崎 広太郎(1) 久保 直也(3) 國崎 諭(3) 松田 雄一(3)<br>國崎 諭(3) 根本 孝幸(3)<br>平山 剛志(2)<br>岡崎 広太郎(1)<br>久保 直也(3) 岡崎 広太郎(1)<br>岡崎 広太郎(1) 松田 雄一(3) 國崎 諭(3) 根本 孝幸(3)<br>岡崎 広太郎(1) 松田 雄一(3) 國崎 諭(3) 根本 孝幸(3)<br>國崎 諭(3) 根本 孝幸(3) 國崎 諭(3)<br>根本 孝幸(3) 國崎 諭(3)<br>片山 健太(4)<br>岡崎 広太郎(1)<br>岡崎 広太郎(1) 松田 雄一(3) 國崎 諭(3) 根本 孝幸(3)<br>芦野 貴士(4) 瀬古 航也(4) 佐藤 裕斗(4) 片山 健太(4)<br>橋本 夏美(4) 戸田 あかり(2) 藤田 菜穂(4) 磯谷 香奈(4)<br>藤田 菜穂(4) 磯谷 香奈(4) 橋本 夏美(4) 戸田 あかり(2) |
| ■剣道       | 全日本女子学生剣道選手権大会                                                                                                                                           | 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■ゴルフ      | 関東女子大学春季Bブロック対抗戦                                                                                                                                         | Bブロック(Aブロック昇格) 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■サッカー     | ユニバーシアード競技大会                                                                                                                                             | 2位                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 井手上 麻子(4) 田子 亜貴(3)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| ■自転車競技    | 全日本学生選手権自転車競技大会<br>全日本大学対抗選手権自転車競技大会                                                                                                                     | 3km個人追い抜き 優勝<br>500m 2位<br>3km個人追い抜き 2位<br>チームスプリント 2位<br>女子団体総合 2位<br>女子三人掛けの部 最優秀賞<br>女子初段(准準士)の部 最優秀賞<br>女子団体演武の部 最優秀賞<br>女子二段以上の部 最優秀賞<br>総合 優勝<br>男子三人掛けの部 最優秀賞<br>男子二段(中準士)以上の部 最優秀賞<br>男子二段(准準士)の部 最優秀賞<br>男子団体演武の部 2位                                                                                                                                                                                                                      | 田中 まい(2)<br>田中 まい(2)<br>田中 まい(2) 古河 麻美(1)<br>田中 まい(2)<br>内川 麻衣子(3) 遊作 麻唯子(3) 梅林 朱梨(2)<br>千佳(2) 中尾 美保子(2)<br>栗田 佳織(4) 稲田 実花(3) 内川 麻衣子(3) 田邊 理菜子(3)<br>遊作 麻唯子(3) 加藤 千佳(2) 梅林 朱梨(2) 中尾 美保子(2)<br>栗田 佳織(4) 田邊 理菜子(3)<br>深瀬 裕太郎(4) 川島 涼輔(3) 深瀬 敬二郎(2)<br>安東 雅高(4) 多養 亮平(2)<br>伊藤 之将(2) 嶋海 宏二郎(2)<br>安東 雅高(4) 深瀬 裕太郎(4) 小倉 一慶(3)<br>川島 涼輔(3) 伊藤 之将(2) 瓜本 久貴(2) 多養 亮平(2)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| ■水泳(競泳)   | 日本選手権水泳競技大会 兼 その他選考会                                                                                                                                     | 男子400m個人メドレー 2位                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■水泳(飛び込み) | 関東選手権                                                                                                                                                    | 女子4x100mリレー 2位<br>1m飛板 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 堀畑 悠生(2)<br>島田 貴明(2)<br>山田 晋吉(1)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| ■水泳部(水球)  | 関東学生水球リーグ戦                                                                                                                                               | 男子 2位                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■水泳部(飛込)  | 日本選手権水泳競技大会 兼 国際大会代表選手選考会                                                                                                                                | シンクロナイズド男子高飛込 優勝<br>シンクロナイズド男子3m飛板飛込 2位<br>男子3m飛板飛込 2位<br>個人戦 2位<br>団体戦 2位<br>団体戦 2位<br>中継戦 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 山田 晋吉(1)<br>安永 元樹(1)<br>上野 太助(4)<br>明月院 秀政(3)<br>伊東 良(院前1)<br>河上 晴章(3) 柿崎 あやの(1)<br>稲橋 京之介(4)<br>田中 ちひろ(4) 水松 彩華(2)<br>水松 彩華(2)<br>水松 彩華(2)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| ■相撲       | 全日本大学選抜相撲和局大会<br>全国選抜大学・社会人対抗九州大会<br>東日本学生相撲選手権大会<br>ワールドゲームズ高橋大会                                                                                        | 男子 2位<br>個人戦 2位<br>団体戦 2位<br>団体戦 2位<br>中継戦 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■ソフトテニス   | 関東オープンソフトテニス大会<br>関東学生ソフトテニスシングルス選手権<br>関東学生ソフトテニス春季リーグ戦<br><br>関東学生ソフトテニス選手権<br>全日本シングルス選手権大会<br>全日本大学王座決定戦<br><br>全日本学生シングルス選手権<br>文部科学大臣杯全日本大学対抗選手権大会 | 2位<br>女子 優勝<br>男子 優勝<br>2位<br>優勝<br>男子団体戦 優勝<br>女子団体戦 優勝<br>シングルス 2位<br>女子大学対抗 2位<br>男子大学対抗 2位                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■ソフトボール   | 東京都大学ソフトボール連盟春季リーグ戦<br><br>東日本大学ソフトボール選手権大会<br>第44回全日本大学女子ソフトボール選手権大会                                                                                    | 男子 2位<br>女子 2位<br>男子 優勝<br>女子 優勝<br>男子個人総合 優勝<br>女子個人総合 優勝<br>男子団体総合 優勝<br>女子団体総合 優勝<br><br>女子個人総合 2位<br>個人総合 優勝<br>個人総合 2位<br>男子個人総合 優勝<br>男子団体総合 優勝<br>男子種目別平行棒 優勝<br>男子団体総合 優勝<br>女子個人総合 優勝<br>女子団体総合 優勝<br>男子個人総合 優勝<br>男子団体総合 優勝<br>女子個人総合 優勝                                                                                                                                                                                                 | 山室 光史(2)<br>内村 航平(3)<br>田中 理恵(4)<br>田中 理恵(4)<br>堀谷 真理子(4) 田中 理恵(4) 竹屋 佳奈(3) 佐藤 亜莉沙(2)<br>内村 航平(3)<br>寺尾 尚之(4) 齊藤 優佑(3) 内村 航平(3) 小野 龍一(3)<br>山室 光史(3) 出口 諒財(2)<br>佐藤 亜莉沙(2)<br>内村 航平(3)<br>中瀬 卓也(院前1)<br>内村 航平(3)<br>内村 航平(3) 山室 光史(3)<br>中瀬 卓也(院前1)<br>中瀬 卓也(院前1)<br>田中 理恵(4)<br>内村 航平(3)<br>竹内 世梨奈(2)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ■体操競技     | W杯シリーズ モントリオール<br>全日本体操競技選手権<br><br>東日本大学ソフトボール選手権大会<br><br>東日本学生体操競技選手権大会                                                                               | 跳馬 2位<br>個人総合 優勝<br>個人総合 2位<br>女子個人総合 優勝<br>女子団体総合 優勝<br><br>男子個人総合 優勝<br>男子団体総合 優勝<br><br>女子個人総合 2位<br>個人総合 優勝<br>個人総合 2位<br>男子個人総合 優勝<br>男子団体総合 優勝<br>男子種目別平行棒 優勝<br>男子団体総合 優勝<br>女子個人総合 優勝<br>女子団体総合 優勝<br>男子個人総合 優勝<br>男子団体総合 優勝<br>女子個人総合 優勝                                                                                                                                                                                                  | 山室 光史(2)<br>内村 航平(3)<br>田中 理恵(4)<br>田中 理恵(4)<br>堀谷 真理子(4) 田中 理恵(4) 竹屋 佳奈(3) 佐藤 亜莉沙(2)<br>内村 航平(3)<br>寺尾 尚之(4) 齊藤 優佑(3) 内村 航平(3) 小野 龍一(3)<br>山室 光史(3) 出口 諒財(2)<br>佐藤 亜莉沙(2)<br>内村 航平(3)<br>中瀬 卓也(院前1)<br>内村 航平(3)<br>内村 航平(3) 山室 光史(3)<br>中瀬 卓也(院前1)<br>中瀬 卓也(院前1)<br>田中 理恵(4)<br>内村 航平(3)<br>竹内 世梨奈(2)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ■卓球       | 春季関東学生卓球リーグ戦(2部)                                                                                                                                         | 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■トライアスロン  | 彩湖道満グリーンパークデュアスロン大会<br>日本学生スプリングトライアスロン大会<br><br>関東トライアスロン選手権<br>東日本学生トライアスロン選手権大会                                                                       | スプリントS 優勝<br>学校対抗戦女子 優勝<br>学生 2位<br><br>シンクロナイズド 優勝<br>シンクロナイズド 優勝<br>シンクロナイズド 優勝<br>個人Aクラス 優勝<br>女子大学対抗戦 優勝<br>男子大学対抗戦 優勝<br>シンクロナイズド 2位<br>個人Bクラス 2位<br>個人Aクラス 2位<br>シンクロナイズド 優勝<br>シンクロナイズド 優勝<br>個人Aクラス 優勝<br>女子大学対抗戦 優勝<br>男子大学対抗戦 優勝<br>個人Aクラス 優勝<br>団体 2位                                                                                                                                                                                   | 伊藤 志保(3)<br>伊藤 志保(3)<br>伊藤 志保(3)<br>若杉 恵夢(2)<br>高橋 和馬(2) 吉村 祐太(2)<br>香織(4) 山下 なつみ(3)<br>秋元 友希(4) 渡邊 かおり(2)<br>高橋 香織(4)<br>中島 裕規(4) 和田 勇気(4)<br>斎藤 かわり(2)<br>高橋 香織(4)<br>高橋 香織(4) 山下 なつみ(3)<br>秋元 友希(4) 渡邊 かおり(2)<br>山下 なつみ(3)<br>高橋 香織(4) 島田 萌香(3) 山下 なつみ(3) 河崎 彩乃(2)<br>吉村 祐太(2)<br>中島 裕規(4) 和田 勇気(4) 高橋 和馬(2) 吉村 祐太(2)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| ■軟式野球     | 全日本大学軟式野球選手権大会                                                                                                                                           | 男子 2位                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■バドミントン   | 関東大学リーグ戦(春季)<br>関東学生バドミントン選手権                                                                                                                            | 男子 優勝<br>女子シングルスB 優勝<br>男子ダブルスB 優勝<br>男子ダブルスB 優勝<br>男子シングルスB 2位<br>女子シングルス 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 益田 美季(2)<br>中野 忠昭(1) 吉田 麻衣子(1)<br>吉川 龍之介(2) 野原 大輔(1)<br>吉野 淳(1)<br>佐藤 淳(1)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| ■ハンドボール   | ニュージーランドオープン2009                                                                                                                                         | 男子 優勝                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| ■フェンシング   | 関東学生フェンシングリーグ戦(春季)<br>関東学生フェンシングリーグ戦                                                                                                                     | 男子 フェンシング 2部 優勝<br>男子フルール2部 優勝<br>男子サーフル1部 2位<br>男子ジュニアサーフル2位                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 池田 桂(2)<br>藤波 佳恵(4) 瀧 聖良(4) 工藤 知佳(4) 藤波 佳恵(4)<br>佐伯 芽生(2) 瀧 聖良(4) 工藤 知佳(4) 藤波 佳恵(4)<br>澤田 芽生(2) 中嶋 拓人(3) 小林 哲郎(4) 吉川 直樹(4)<br>佐伯 芽生(2)<br>藤波 佳恵(4)<br>工藤 知佳(4)<br>工藤 知佳(4)<br>小林 哲郎(4) 佐藤 祐(4) 吉川 直樹(4) 澤田 翼(2)<br>佐藤 淳(3) 志村 利恵(3)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| ■ライフセービング | 東京都ジュニア選手権大会<br>全日本ライフセービング・ワールド競技選手権大会                                                                                                                  | 100mマネキン・ツイスフィン 優勝<br>4x25mメドレーリレー 優勝<br>4x50mメドレーリレー 優勝<br>4x50m障害物リレー 優勝<br>50mマネキン・ツイスフィン 優勝<br>100mマネキン・ツイスフィン 2位<br>100mマネキン・ツイスフィン 2位<br>200mスーパーライフセーバー 2位<br>4x50mメドレーリレー 2位<br>ライフロー 2位                                                                                                                                                                                                                                                   | 池田 桂(2)<br>藤波 佳恵(4) 瀧 聖良(4) 工藤 知佳(4) 藤波 佳恵(4)<br>佐伯 芽生(2) 瀧 聖良(4) 工藤 知佳(4) 藤波 佳恵(4)<br>澤田 芽生(2) 中嶋 拓人(3) 小林 哲郎(4) 吉川 直樹(4)<br>佐伯 芽生(2)<br>藤波 佳恵(4)<br>工藤 知佳(4)<br>工藤 知佳(4)<br>小林 哲郎(4) 佐藤 祐(4) 吉川 直樹(4) 澤田 翼(2)<br>佐藤 淳(3) 志村 利恵(3)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| ■レスリング    | JOC全日本ジュニアレスリング選手権大会<br><br>東日本学生リーグ戦<br>東日本学生レスリング春季新人戦<br><br>明治乳業杯全日本選抜選手権                                                                            | グレコローマスタイル55kg級 優勝<br>グレコローマスタイル66kg級 優勝<br>フリースタイル66kg級 優勝<br>フリースタイル66kg級 優勝<br>グレコローマスタイル55kg級 2位<br>グレコローマスタイル60kg級 2位<br>グレコローマスタイル64kg級 2位<br>フリースタイル60kg級 2位<br>B組(6勝1敗) 2位<br>グレコローマスタイル55kg級 優勝<br>グレコローマスタイル66kg級 優勝<br>フリースタイル55kg級 優勝<br>フリースタイル66kg級 優勝<br>フリースタイル60kg級 2位<br>フリースタイル66kg級 2位<br>グレコローマスタイル4kg級 優勝<br>フリースタイル60kg級 優勝<br>フリースタイル84kg級 2位                                                                              | 大地(3)<br>富澤 裕也(2)<br>辰川 裕也(2)<br>時田 光一(3)<br>中野 啓智(1)<br>杉村 元(3)<br>川島 悠輝(3)<br>有馬 義弘(2)<br>音楽 秀幸(1)<br>辰川 裕也(2)<br>高橋 直人(2)<br>井上 貴尊(1)<br>有馬 義弘(2)<br>池田 龍将(2)<br>金久保 武大(院1)<br>前田 翔吾(4)<br>松本 高史(4)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |



第41回世界体操競技選手権大会  
個人総合 優勝

日本男子では4人目、史上最年少優勝



第86回  
箱根駅伝出場決定





PROFILE ● おいかわ ゆうこ  
1958年生まれ。東京都出身  
●教養等II教職  
●日本体育大学体育学部

「及川先生」から「副校長先生」と呼ばれるようになると、違和感、寂しさを感じました。この度、思いがけず母校日体大の教壇に立つことができ、再び「及川先生」と呼ばれるようになって、新たなフライトが沸いています。

私が教師を目指すきっかけとなったのは、中学校時代の担任の先生への憧れです。アイディアが豊富な方で、クラスでオリシピックをやったこともありました。金銀銅メダルは手作り、聖火リレーまでやる本格的なものです。私が教師になって以来ずっと続けてきた「一文字学級目標」もその先生のアイディアにヒントを得たものであり、「楽」「翔」「絆」など、常に及川学級のシンボルになりました。

持ちがますます強くなつて、日体大に入学。教職に就くという夢を叶えることができました。生徒とともにいたい。自分なりに理想をもつて教師となったわけですが、初めて赴任した中学校で、自分の甘さに気づくことになります。学生気分がまだ抜けず、どうしても生徒たちの意見に左右されてしまう。生徒たちがこうしたいと言えばそのまま受け入れてしまうことが多く、教師の姿勢として相応しくないと先輩教諭から厳しく指導されました。子どもと遊ぶことと教育は違う。教師とはどうあるべきかという根本を教えていただいた気がします。

キャリアを積んでいくにつれて、生活指導、校務と非常に忙しくなっていました。そんな中で最も誇りに思うことは、産育休期間・初任時を除き、学級担任を外れた年度がなかったということです。生徒たちと学級を作っていく楽しみ。卒業してからも交流が続く楽しみ。授業はもちろんですが、学級経営にも特に力を入れていました。これは、学生時代を含めて、ご指導いただいた先生方の影響によるところが大きいと思います。

その後、体育教育法についてあらためて勉強



短大教養等II教職研究室

及川 祐子 准教授

卒業してからも  
生徒との交流が続く。  
それが教員としてのやりがい。  
母校の学生たちと、新たな絆、  
思い出ができるのが楽しみ。



関東インカレ 相模湖(大学2年)後方

ていて、まさに体育授業の原点を見た思いがしました。

人に教えるということは、とても奥深いことです。同時に、自分に返ってくるものも大きく、それこそがやりがいでもあります。中には体育の教員になった教員もいて、一緒に働くのが夢だとまで言ってくれたことがあります。中学生から大学生へ教える対象は変わりますが、関わる生徒・学生の輪がさらに広がり、楽しい経験や思い出がたくさんできそうです。母校日体大が大好き。キャンパスの中で、日体大グッズを見かけると、学生気質は変わっていないかと嬉しくなります。

し直したいと思い、都の研究生制度に応募。1年間、小学校の先生方と一緒に研究・勉強したわけですが、そこではただただ小学校の先生方の指導力の高さに圧倒されるばかりでした。中学生の場合、入学前のある程度生徒の運動歴が出来上がっています。特に体育が苦手な生徒はそのまま運動嫌いで終わってしまうという傾向があり、非常に疑問を感じていました。教員自身も競技のレベルを上げることに熱心で、運動が苦手な生徒を底上げする指導までなかなか目が行き届きません。ドッジボールで、隅にいてボールをとらない生徒に、どうしたらボールを取りに行くようになってもらえるか。こうした指導で、小学校の先生方から学ぶことが多々ありました。

ここでの研究がきっかけで、東京学芸大附属小金井中に赴任した際にも、新たな発見がありました。前任者から「ここでは運動が決して得意ではない生徒が生き生きと活動するよ」と聞かされていて半信半疑でしたが、行ってみるとその通り。なかなか徹底されていない男女共修での授業を上手に実施し仲間と高めあう体育学習が行われており、日々授業研究をすすめていました。クラス全体がいきいきとし



神奈川県選手権大会 相模湖(大学1年)前列左端





**PROFILE ● おおつか ただし**  
1978年生まれ。長崎県出身  
●運動方法 (バドミントン)  
●日本体育大学大学院  
体育科学研究科博士前期課程  
●修士 (体育科学)

スマッシュの初速は、最速で時速350キロメートル以上にも達すると言われるバドミントン。スピード、迫力、一瞬の相手との駆け引き。バドミントンの魅力は、とても短い文章で語り尽くすことはできません。このたび現役生活にピリオドを打ち、もうひとつの夢であった教員として新たにスタートすることになりました。思えば私の生活は幼い頃からラケットとともにあったわけですが、アテネ、北京と五輪に連続出場を果たし、プレーヤーとして完全燃焼することができたと思っています。

私にとって日体大は、ある時は身近な親戚のように、またある時は厳しい師として、あるいは親友として、さまざまな顔を持ちながら選手生活を支えてくれました。両親がバドミントンをやっていた関係で、私もごく自然にラケット

を握り始めましたが、その当時から日体大出身の方々と家族ぐるみのおつき合いをさせていただいていました。高校の恩師も日体大出身であり、教員を目指したいと思うようになったのも、恩師に憧れを抱いたことがきっかけです。バドミントンそのものよりも礼儀や精神的な面を厳しく指導され、それでいて部が強くなっていくという、まるでマジックのような感覚があったことを覚えています。

強い大学でプレーしたい。当然のように進学先は日体大を選びました。モチベーションの高いバドミントン部のメンバー、各競技で活躍するアスリートたち。こうした刺激的な環境は他では決して得ることができません。強くなりたい、勝ちたいという意識がますます強くなり、大学1年目にインカレ優勝（シングルス）、2年目に全日本総合選手権大会優勝（ダブルス）と着実に結果を残していくことができました。

私と日体大の関わりをご紹介する上で、やはり舛田圭太選手の話に触れないわけにはいきません。高校時代、インターハイ決勝（シングルス）で戦ったライバル。そんな舛田選手と日体大に入学して以来、実業団までパートナーを組むことになりました。プレースタイルは舛田選



運動方法 (バドミントン) 研究室

大束 忠司 助教

厳しき、礼儀。  
自分を鍛える中で、  
競技力も伸びる。  
私をオリンピックピックへ導いてくれた  
日体大マインドを伝えていきたい。



大学4年 (前列中央)

もちろん日体大の学生も含まれており、期待が膨らむと同時に私自身の責任の重さも実感しています。

私が学生を指導する時、最も大切にしているのは、日体大マインドです。競技がうまいのは当然。厳しさの中で人間性を鍛えていくこそ、本当に強くなることができる。高い目標に向けてひたむきに努力する学生たちに接していると、とても爽やかな気持ちになります。その努力に応えるために、指導者としてますます忙しくなりそうです。



世界選手権大会 (大学1年)





PROFILE ● きはら ゆうじ  
1973年生まれ。静岡県出身  
●運動方法(ゴルフ)  
●日本体育大学体育学部

皆さんはゴルフというスポーツについて、どのようなイメージをお持ちでしょうか。昨今、石川遼選手、宮里藍選手をはじめ、若手プロの活躍が注目を集めています。そういった華やかな面がある一方で、若いゴルファーを育成するプログラムの構築、ゴルフ用具の開発・改良、生涯スポーツとしての普及など、地道に取り組むべきテーマが多々あります。それだけに日体大生が活躍するフィールドも広いのです。

私は高校時代に野球で故障し、ゴルフを始めたわけですが、当時は一般の高校生がコースで練習する機会を得るだけでも非常に苦労しました。今は小学校の体育の授業で採用されたり、ゴルフ部を持つ高校が増えてきたりと裾野が広がっていますが、さらに意識を高め、レベルアップを図っていく必要があることは言うまでもありません。

ジュニア時代に世界を制した選手でさえ、プロになったとたん世界への壁を感じてしまうのです。プロでの経験を通して教える、育てることの使命を強く感じ、このたび母校・日体大に着任させていただくことになりました。

プロ時代にもゴルフ用具メーカーに所属し、多くの方々に指導する機会がありましたが、常々心がけていたことは、すでに定年退職された笹淵五夫先生の教えです。

「ゴルフは審判がいないスポーツである」。

この言葉はフェアプレーの精神はもとより、技術を高める上でも、実にさまざまなことを示唆してくれています。言うまでもなく、ゴルフは個人競技で、努力した分その成果はすべて自分に返ってきます。言い換えれば、自己責任でジャッジして、自分を高めていかなければいけないのです。

良い成績を出したジュニアの選手がプロに入つて伸びない理由の一つには、その場その場で答えを与えてしまう教え方のスタンスにもあると思います。クラブの握り方、スイングの振り方にしても、なぜそうなるのか、自分で考えさせるように教えることがパフォーマンズの向上を



運動方法(ゴルフ)研究室

木原 祐二 助教

ゴルフは審判がいないスポーツ。  
自ら考え、工夫し、  
ジャッジ(判断)することので、  
さまざまな可能性が  
見えてきます。

促すポイントです。ゴルフで大事なものは、自然体でプレーすること。100人いれば100通りのスイングがあります。自分に合った動きやすい形、ポジションは、やはり自ら考え、判断(ジャッジ)しながら見つけていくものなのです。

その面において、ゴルフ実習で日体大生に接し、さまざまなスポーツを通して身につけた素養の良さを再認識しています。専門外の種目にも一生懸命取り組もうとする姿勢が素晴らしい、日体大の二員として、また日体大ファンとして、非常に喜ばしい限りです。プロゴルファーから直接指導を受けることができる実習は他大学にはない試みで、学生たちからも好評であり、今後積極的に展開していきたいと思っています。

多くの学生がゴルフに興味を持ってくれること、そしてそれが社会や教育の場でゴルフの普及につながっていくことができれば理想です。ゴルフはお年寄り、子ども、そして親と3世代が一緒に楽しめるスポーツ。今年の日本ゴルフ学会でゴルフ用具(クラブ)についての提案を行いました。子ども向けのゴルフクラブの開発など、まだまだ研究の余地が残されています。競技委員など、大会運営の立場からも、新しい若い



大学4年





PROFILE ● おおもと ようじ  
1967年生まれ。千葉県出身  
●運動方法(水泳)  
●日本体育大学大学院  
体育学研究科修士課程  
●修士(体育学)

21年間無敗、376連勝。  
清原伸彦監督率いる日体大水球男子が成し遂げた金字塔です。私はちょうど、日紡貝塚(女子バレーボール)が持つ258連勝を破り、日本新記録へ第一歩を踏み出した時期に在籍していました。

高校に入学して始めた水球。しかも最初は部員3人だけ。顧問の先生の熱心な指導もあり、高校3年の時には、インターハイ、国体と全国デビューを果たすまでになりました。その国体で、私は清原先生に声をかけていただきました。

「君はどこに行っても日本代表にはなれる。ただ、日本代表を引っ張っていくような選手になりたいならうち(日体大)に来きなさい」。

恵まれた体格のおかげもあつて、当時9大学

からスカウトを受けており、どちらかと言えば日体大を破つて日本の水球を変えてやるといったようなライバル心さえ燃やしていました。それが、清原先生とお話しているうちに気持ちが動いたのです。他大学が日体大のことを闘志を剥き出しにして話すのに対し、清原先生はライバル大学のことを率直にほめる。18歳ながら、これはランクが違うなと思いました。

入部するや否や、厳しい練習が待っていたことは言うまでもありません。勝つて当然。しかも、次のチャンスがないと思わせるぐらい圧倒的な強さを見せて勝たなければいけないのです。勝つたとしても内容で怒られ、試合後もあまりまえのように練習していました。本当にそこまでやらなければいけないのか。学生時代、疑問を持たなかったかと言えば嘘になります。しかし、後に日本代表選手として、トップクラスの外国人監督からも同様の厳しい指導を受けました。手法こそ違いますが、その本質は同じだったわけです。自信の裏づけは、練習量に他なりません。私自身、日本代表監督を務めさせていただいた際にも、清原先生の教えに拠るところが非常に大きかったと思っています。

その日体大イズム、清原イズムを継承すべく、



運動方法(水泳) 研究室  
大本 洋嗣 准教授

日体大が築いてきた金字塔。  
それを誇りに、世界へ向けて、  
新たな時代を  
切り展いていくことが  
私に課せられた使命です。

母校に着任させていただくことになりました。今、あらためて水球とは何かを考えてみる必要がありますが、正直なところ明確な答えは見つかっていません。日々の練習の理論的裏づけを得ようと、大学院では運動生理学を専攻しましたが、人の体の仕組みを研究していくうちに、水球とは何か、ひいてはスポーツとは何かという根源的な問いにまで発展していききました。

極端に言えば、水球はゴールにボールを入れるか入れないかという単純なスポーツです。ただ水球競技で何が必要かと聞かれると、持久力であつたり、瞬発力であつたり、戦略であつたり、とてもひとりで表現することはできません。さらに、人間がスポーツをするということは、どういう意味を持つのか。その答えは、学生たちと一緒に考えていきたいと思っています。

日本では金字塔を築き上げてきた日体大水球を世界の舞台に導いていくとともに、教員のひとりとして強い日体大ブランドをさらに確かなものにしていくことが、私に課せられた仕事です。そのために、部活動、授業、どちらの場でも学生には厳しさを求めています。一般の大学の体育とは違い、専門家として学んでいるわけですから、最低限のマナー、ルールが守られない



学生リーグ優勝(大学3年)後列右



ユニバーシアード開会式(大学2年)



今大会は7月16日から26日まで、11日間にわたって熱い闘いが繰り広げられた。世界から105か国約5,000人の選手が参加。日本勢は、23競技162名が参加し、前回デュイスブルグ(ドイツ)大会を上回る、金メダル5個、銀7個、銅7個(公開競技を含む)を獲得。日体大関係者の出場は9名で、ソフトボール重藤恵理佳選手[体育学科4年](金)、フライングディスク(ミックス・アルティメット)石津安沙実選手[体育学科4年](銀)、相撲男子中量級で伊東良選手[大学院1年](金)、男子無差別級で松永六十四選手[H20年3月卒](銀)など、新旧多彩な種目で本学が培ってきた実力を存分に発揮してくれた。次回は、ロンドン五輪の翌年、2013年にカリ(コロンビア)で開催される。



# 伝統競技・新スポーツの覇者が チャイニーズタイペイ・高雄に集結

## 2009 高雄大会ダイジェスト

【日体大関係出場選手の記録】

| 選手氏名             | 種目                     | 成績   | 所属                       |
|------------------|------------------------|------|--------------------------|
| 石津 安沙実(いしつ あさみ)  | フライングディスク ミックス・アルティメット | 銀メダル | 体育学科4年                   |
| 阿部 洋平(あべ しょうへい)  | フライングディスク ミックス・アルティメット | 銀メダル | 文化シヤッター<br>(H13.3体育学科卒)  |
| 仙田 聡(せんだ さとし)    | フライングディスク ミックス・アルティメット | 銀メダル | 文化シヤッター<br>(H15.3体育学科卒)  |
| 重藤 恵理佳(しげふじ えりか) | ソフトボール                 | 金メダル | 体育学科4年                   |
| 伊 東 良(いとう りょう)   | 相撲 男子中量級               | 金メダル | 大学院1年                    |
| 立 野 卓(たての まする)   | 相撲 男子重量級               | 5位   | 武道学科4年                   |
|                  | 相撲 男子無差別級              | 4位   |                          |
| 松永 六十四(まつなが むとし) | 相撲 男子重量級               | 7位   | 長崎・猶興館高校<br>(H20.3武道学科卒) |
|                  | 相撲 男子無差別級              | 銀メダル |                          |
| 濱野 早紀(はまの さき)    | ドラゴンボート 200m           | 4位   | 大学院2年                    |
|                  | ドラゴンボート 500m           | 8位   |                          |
|                  | ドラゴンボート 1,000m         | 7位   |                          |
|                  | ドラゴンボート 2,000m         | 6位   |                          |
| 豊前 貴士(とよまえ たかし)  | ラグビー                   | 7位   | 体育学科4年                   |

※情報は、新聞各紙・インターネットからの抜粋。把握可能な範囲に限る。

ワールドゲームズ2009に参加して

重藤 恵理佳(体育学科 4年)

ソフトボール 金メダル

現地の人々の関心が高く、とても盛大な大会で、お祭りのような雰囲気でした。また、普段接する事がない競技があり、オリンピックより見ていて面白いと思いました。



歓声で地鳴りしているんじゃないか?という熱狂の中で戦っていましたけど、戦うというよりはむしろ楽しんでプレーしていました。大会前の合宿では、まひとつ、チーム内でもかみ合わないところがあり不安もありましたが、大会に入り試合が進むにつれて「心を二つに」という感じになり、スタッフともども二体感が出てきてずっとこのメンバーでやってきたようなチームになりました。その結果が金メダルということで、最高の気分です。

他国の方々との試合は非常に学ぶことも多く、社交的で明るい自分になったと思います。また、世界の舞台で挑戦できたこと、メンバーを選んで頂けたことに感謝しています。

石津 安沙実(体育学科 4年)

フライングディスク ミックス・アルティメット 銀メダル

思っていたよりも規模が大きくて驚きました。オリンピックに負けない開会式の演出や国に関係なく拍手を送る、感動と驚きの連続で、自身も気持ちよく大会に参加でき本当にいい経験となりました。

半年間という短い期間で作上げたチームでしたが、信頼関係を築き上げることができ、自分の良さを最大限に引き出してもらえた最高のチームが出来上がりました。決勝では予選で勝っていたアメリカに負けてしまい、すごく悔しい思いをしましたが、日本代表として戦えたことは誇りで、最高の銀メダルと思っています。

ワールドゲームズからオリンピック競技になった種目が何種目かあります。アルティメットもそうなら、すごく嬉しいですし、もっと色々な人にこの競技を知ってもらいたいです。





## 特集2

# The World Games 2009 高雄大会



## もうひとつのオリンピック

## 日体大生 世界舞台へ

「The World Games 2009 高雄大会」が7月に開催された。4年に1度の開催、世界中からトップアスリートが集うという点ではオリンピックと同じだが、競技種目、運営ポリシーは独自のものがあり、新しいスポーツの祭典として世界の注目を集めている。本大会でも、日体大関係者が大いに健闘し、その存在感を世界に示した。今回の特集では、「ワールドゲームズ」についてご紹介するとともに、日体大勢の活躍を振り返ってみたい。

### ■ ワールドゲームズを知っていますか？

「第2のオリンピック」ともいわれる、国際トップアスリートによる総合競技大会。

国際ワールドゲームズ協会（IWGA）主催、国際オリンピック委員会（IOC）後援により、夏季オリンピック競技大会の翌年に開催される。競技種目は、ある一定の条件を満たし、なおかつオリンピック競技種目に採用されていない種目が対象。国ではなく、各競技種目の国際スポーツ連盟（IF）が世界最高レベルの選手を選んで参加を要請する、既存の施設を利用し巨額の費用を要しないなど、運営方法にも特色がある。

### ■ 大会の歴史

1970年代に、オリンピック競技でない国際スポーツ連盟の中からオリンピックに匹敵する世界的な大会を開催しようという動きが始まる。それが具体化し、ワールドゲームズ協議会が設立され、1981年アメリカ・サンタクララで第1回大会が開催。この時は、18競技（公式・公開）1,265選手の参加であったが、今年の第8回高雄大会では、31競技に5,000名を超える選手が参加するまでになった。なお日本では、第6回大会（2001年）が秋田で開催されている。

日体大関係者が出場した種目の一例

#### 相撲

国際スポーツ連盟（IF）には84か国が加盟（2008年11月現在）。高雄大会では男女3階級（重量級、中量級、軽量級）、男女無差別級などが行なわれた。

#### フライングディスク

「ディスクゴルフ」「アルティメット」などの種目があり、このうち「アルティメット」は、身体接触を禁止したディスク版アメリカンフットボールと言える。



#### ドラゴンボート

古代中国で生まれた世界最古の手漕ぎ舟のレース大会が起源とされ、30カ国以上で世界統一規格のレースが行なわれている。クルー（漕ぎ手）は22名。



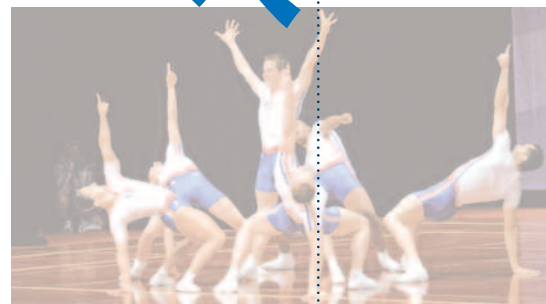
2009年高雄大会で実施された種目は次の通り

#### 公式競技

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ・ エアスポーツ    | ・ 柔術        |
| ・ フィンスイミング  | ・ スカッシュ     |
| ・ パワーリフティング | ・ ボウリング     |
| ・ アーチェリー    | ・ 空手        |
| ・ ファイトボール   | ・ 相撲        |
| ・ ラケットボール   | ・ カヌー       |
| ・ ビリヤード     | ・ コーフボール    |
| ・ フライングディスク | ・ 綱引        |
| ・ ローラースポーツ  | ・ フリークライミング |
| ・ ボディビルディング | ・ ライフセービング  |
| ・ 体操        | ・ 水上スキー     |
| ・ ラグビー（7人制） | ・ ダンススポーツ   |
| ・ ブールスポーツ   | ・ オリエンテーリング |

#### 公開競技

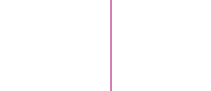
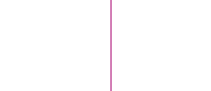
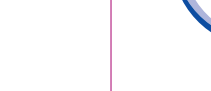
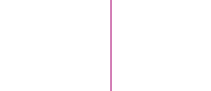
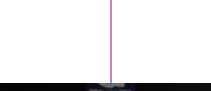
- |          |           |
|----------|-----------|
| ・ ビーチハンド | ・ ドラゴンボート |
| ・ ソフトボール | ・ チュックボール |
| ・ 武術     |           |



※掲載写真はホームページより転用



## 日体大関係出場選手リスト・主な戦績

| 競技                                                                                | 種目                             | 順位   | 氏名(学年)     | 代表地 | 所属  | 学科     |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|------|------------|-----|-----|--------|
|    | ■ウエイトリフティング                    |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 94kg級スナッチ                      | 4    | 湊 信彦(4)    | 兵庫  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 94kg級クリーン&ジャーク                 | 8    | 湊 信彦(4)    | 兵庫  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 94kg級トータル                      | 8    | 湊 信彦(4)    | 兵庫  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 105kg級スナッチ                     | 6    | 鈴木 匠平(2)   | 群馬  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 105kg級クリーン&ジャーク                | 6    | 鈴木 匠平(2)   | 群馬  | 大学  | 体育学科   |
|    | ■自転車競技部                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 105kg級トータル                     | 6    | 鈴木 匠平(2)   | 群馬  | 大学  | 体育学科   |
|    | ■アーチェリー                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 1kmタイム・トライアル                   | 8    | 野村 匡仁(3)   | 埼玉  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子個人                         | 7    | 山本 博(准教授)  | 埼玉  | 短大  |        |
|                                                                                   | 成年女子個人                         | 優勝   | 長岡 光江(4)   | 静岡  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年女子個人                         | 5    | 園師 未希絵(1)  | 広島  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子団体                         | 準優勝  | 池田 匡幸(1)   | 神奈川 | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子団体                         | ベスト4 | 山本 博(准教授)  | 埼玉  | 短大  |        |
|                                                                                   | 成年女子団体                         | 3    | 長岡 光江(4)   | 静岡  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年女子団体                         | 3    | 齊藤 彩香(1)   | 静岡  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年女子団体                         | ベスト8 | 新田 智訪(4)   | 富山  | 大学  | 体育学科   |
|    | ■水泳(競泳)                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 200m個人メドレー                     | 優勝   | 堀畑 裕也(1)   | 愛知  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 200mリレー                        | 8    | 堀畑 裕也(1)   | 愛知  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 50m自由形                         | 8    | 田部井 恵理(4)  | 奈良  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 100m自由形                        | 3    | 松本 弥生(2)   | 静岡  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 100m背泳ぎ                        | 4    | 田部井 恵理(4)  | 奈良  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 100mバタフライ                      | 5    | 正田 千登勢(1)  | 群馬  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 200m個人メドレー                     | 準優勝  | 中岡 洋子(1)   | 広島  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 200mリレー                        | 7    | 松本 弥生(2)   | 静岡  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 200mリレー                        | 6    | 正田 千登勢(1)  | 群馬  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 400mメドレーリレー                    | 5    | 正田 千登勢(1)  | 群馬  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 400mメドレーリレー                    | 7    | 田部井 恵理(4)  | 奈良  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 飛板飛込                           | 4    | 安永 元樹(1)   | 鳥取  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 高飛込                            | 7    | 上野 太助(4)   | 栃木  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 高飛込                            | 8    | 山田 晋吾(1)   | 千葉  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 飛板飛込                           | 8    | 坂井 由稀那(1)  | 神奈川 | 大学  | 体育学科   |
|    | ■なぎなた                          |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年女子                           | 7    | 小形 紗衣香(2)  | 佐賀  | 大学  | 武道学科   |
|   | ■レスリング                         |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年グレコローマンスタイル55kg級             | 5    | 尾形 翼(4)    | 山形  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年グレコローマンスタイル55kg級             | 5    | 松田 大地(3)   | 沖縄  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年グレコローマンスタイル個人対抗戦60kg級        | 5    | 横山 巧(4)    | 岡山  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年グレコローマンスタイル個人対抗戦60kg級        | 5    | 渡邊 翔太(4)   | 愛媛  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年グレコローマンスタイル個人対抗戦66kg級        | 5    | 柴田 慎吾(1)   | 宮崎  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年グレコローマンスタイル個人対抗戦66kg級        | 5    | 富塚 拓也(2)   | 群馬  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年グレコローマンスタイル個人対抗戦74kg級        | 準優勝  | 井上 智裕(4)   | 兵庫  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年グレコローマンスタイル個人対抗戦74kg級        | 5    | 渡部 友章(3)   | 福島  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年フリースタイル個人対抗戦55kg級            | 3    | 富岡 直希(研究員) | 長野  | 大学院 |        |
|                                                                                   | 成年フリースタイル個人対抗戦55kg級            | 5    | 守田 泰弘(4)   | 山口  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年フリースタイル個人対抗戦55kg級            | 3    | 猪股 大志(4)   | 宮崎  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年フリースタイル個人対抗戦60kg級            | 5    | 岩崎 大輔(3)   | 岩手  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年フリースタイル個人対抗戦66kg級            | 5    | 池田 陵将(2)   | 佐賀  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年フリースタイル個人対抗戦66kg級            | 3    | 後藤 翼(4)    | 山梨  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年フリースタイル個人対抗戦84kg級            | 5    | 松本 篤史(4)   | 群馬  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■体操競技                          |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子団体総合                       | 準優勝  | 寺尾 尚之(4)   | 埼玉  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子団体総合                       | 6    | 齊藤 優佑(3)   | 千葉  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子団体総合                       | 準優勝  | 山室 光史(3)   | 埼玉  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子団体総合                       | 4    | 出口 諒財(2)   | 大阪  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子団体総合                       | 4    | 山本 雅賢(2)   | 大阪  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年女子団体総合                       | 6    | 上谷 千穂(2)   | 福井  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年女子団体総合                       | 5    | 遠藤 涼(2)    | 神奈川 | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子団体総合                       | 5    | 藤川 和馬(1)   | 岡山  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年女子団体総合                       | 4    | 船木 久弥(1)   | 広島  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■ハンドボール                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子                           | ベスト8 | 塚本 博樹(4)   | 茨城  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子                           | ベスト8 | 小室 大地(3)   | 茨城  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子                           | ベスト8 | 加藤 秀和(2)   | 茨城  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子                           | ベスト8 | 信太 弘樹(2)   | 茨城  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子                           | ベスト8 | 会田 亮祐(1)   | 茨城  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子                           | ベスト8 | 木村 昌丈(1)   | 茨城  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子                           | ベスト8 | 野田 巨樹(1)   | 熊本  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■剣道                            |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年女子                           | 準優勝  | 新里 知佳野(院2) | 新潟  | 大学院 | 体育科学専攻 |
|  | ■陸上競技                          |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年女子                           | 3    | 栢込 麻衣子(4)  | 福岡  | 大学  | 武道学科   |
|  | ■陸上競技                          |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子 400mハードル                  | 8    | 水野 龍彦(1)   | 神奈川 | 大学  | 体育学科   |
|  | ■陸上競技                          |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子 円盤投                       | 8    | 森井 亮平(2)   | 東京  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■ボクシング                         |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子 フェザー級                     | ベスト8 | 根本 幸大(2)   | 茨城  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■ボクシング                         |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子 ミドル級                      | ベスト8 | 林 健太郎(3)   | 熊本  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■ソフトテニス                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子                           | 3    | 山口 大地(3)   | 神奈川 | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子                           | 7    | 稲積 京之介(4)  | 富山  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■フェンシング                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年女子                           | 5    | 柿崎 あやの(1)  | 千葉  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子 エペ                        | 4    | 藤長 和也(3)   | 香川  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■フェンシング                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子 エペ                        | 7    | 星野 貴智(2)   | 栃木  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年女子 フルレー                      | 8    | 武田 香織(4)   | 富山  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■カヌー                           |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年女子 サープル                      | 7    | 能海 恵美子(3)  | 島根  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年女子 サープル                      | 8    | 武田 香織(4)   | 富山  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■カヌー                           |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子 カヌースプリント・カナディアンシングル(200m) | 優勝   | 阪本 直也(3)   | 和歌山 | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子 カヌースプリント・カナディアンシングル(450m) | 4    | 阪本 直也(3)   | 和歌山 | 大学  | 体育学科   |
|  | ■バドミントン                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子 カヌースプリント・カナディアンシングル(450m) | 7    | 國嶋 諭(3)    | 福島  | 大学  | 体育学科   |
|                                                                                   | 成年男子                           | ベスト8 | 高島 雅彦(4)   | 北海道 | 大学  | 体育学科   |
|  | ■バドミントン                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子                           | 3    | 佐藤 黎(1)    | 宮城  | 大学  | 体育学科   |
|  | ■バドミントン                        |      |            |     |     |        |
|                                                                                   | 成年男子                           | 3    | 木戸 道治(1)   | 宮城  | 大学  | 体育学科   |

※写真はホームページから転用

※情報は新聞各紙・インターネットからの抜粋。把握可能な範囲に限る。





# 全国から勇者が集う

# トキめき新潟国体に注目!

第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」本大会が、9月26日～10月6日に開催された。

現役学生はもとより、教員・指導者として日本全国で活躍するOB・OG、そして本学への入学を志す若いアスリートたちが一堂に会し、熱い闘いが繰り広げられた。

今年は、第49回体育研究発表実演会の地方大会も新潟県で行われる(12月11日(金))。

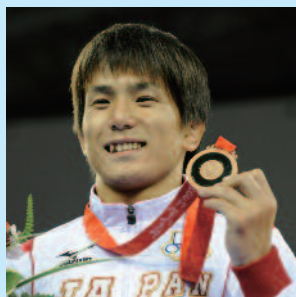
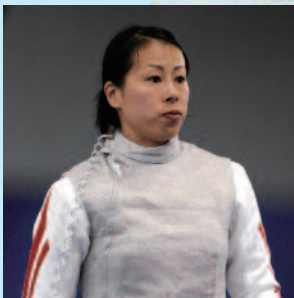
オリンピック・メダリストたちの多くも参加してきた国体をクロージングアップし、日体大の「パワー」「ネットワーク」の充実を検証してみたい。

※「トキめき新潟国体」の冬季スキー競技会は平成21年2月17～20日に開催済。  
また、本大会のうち「水泳」は9月9日から開催

## (トキめき新潟国体)

新潟県内各会場で、正式競技(37競技)、公開競技(3競技)、デモンストレーションとしてのスポーツ行事(22行事)などを開催。基本目標は、『ふれあい』『支えあい』『高め合う』スポーツ文化の創造。また、たびたびの災害から復興した活力ある新潟の姿を示すとともに、災害時に全国から寄せられた支援に対して感謝の意を表することも大会の趣旨にこめられている。大会愛称の「トキめき新潟国体」は、新潟県の鳥・トキにちなんだもの。

キャッチコピー「トキはなて 君の力を 大空へ」は、優雅に大空を舞うトキのごとく、国体参加者が持てる力を存分に発揮して欲しいという期待と、未来に向けて飛躍する人とその心を新潟から全国へ向けて発信していくというメッセージである。



(本学関係者のメダリスト、トップアスリートも参加)

「トキめき新潟国体」には、全国からトップアスリートたちも出場。本学関係者では、レスリング 湯元健二選手(体育学科卒/北京五輪60kg銅メダル)、ボート・岩本重希子選手(大学院卒/北京五輪女子軽量級ダブルスカル9位)、フエニンシング 菅原智恵子選手(体育学科卒/北京五輪女子個人フルレー7位)、相撲 伊東良選手(大学院1年/2009ワールドゲームズ高雄大会男子中量級優勝)らが出場。トップレベルの競技を披露した。

## (国民体育大会今後の開催予定)

- 2010年(第65回) 千葉県「ゆめ半島千葉国体」
- 2011年(第66回) 山口県「おいでませ!山口国体」
- 2012年(第67回) 岐阜県「ぎふ清流国体」
- 2013年(第68回) 東京都「東京国体」
- 2014年(第69回) 長崎県「長崎がんばらんば国体」

## 来たれ! 日体大を目指す高校生たち

日体大にはスポーツを真摯に愛する学生たちが日本全国から集まっています。入試やイベント情報は、受験生応援サイト「エッサッサ」をごらんください。  
<http://www.nittai.ac.jp/essassa/>

